

特別展

「東京湾と品川 - よみがえる中世の港町 - 」

期 間 平成 20 年 10 月 12 日（日）～11 月 24 日（月） 38 日

会 場 1 階ロビー 第二展示室 小講堂

入館者数 3,490 名

〔開催趣旨〕

国際都市東京の表玄関に位置する品川は、東京湾にあって、古代から交通と流通の要衝の地であった。武蔵国府津に始まり、中世の港町、江戸時代の宿場へ都市像を変遷しつつ発展した品川の歴史を、東京湾という海の視点から多様な資料により紹介した。

〔展示内容〕

- 1 東京湾の表玄関・品川
 - ・現代に発展する港湾都市・品川
 - ・海から見た品川の景観
- 2 鎌倉時代に品川宿があった
 - ・武蔵国府・大国魂神社と品川
 - ・浅草寺縁起に見る中世の多摩川
 - ・妙見菩薩縁起に現れた品川宿
 - ・品川湊以前、大井一族の開発
- 3 東京湾の海の道
 - ・太平洋海運と品川湊
 - ・伊勢と品川の交流
 - ・多摩川流域出土の常滑大甕
 - ・東京湾の交通と港町
- 4 江戸に先立つ港湾都市・品川
 - ・港町品川の繁栄
 - ・有徳人・町衆の力 - 自治・文化・信仰・祭 -
 - ・港町から宿場町へ



[記念イベント]

特別展「東京湾と品川」を楽しむ会—学芸員による見どころ紹介—

講 師：富川武史・増井有真（品川歴史館学芸員）
日 時：10月26日（日） 午後2時～午後4時
会 場：講堂
参加人数：56名

記念講演会 「戦国時代の品川」

講 師：池上裕子（成蹊大学教授）
日 時：11月3日（祝） 午後2時～午後4時
会 場：講堂
参加人数：106名

お茶を楽しむ会（協力：品川区華道茶道文化協会）

日 時：11月3日（祝） ①午前10時～正午 ②午後1時30分～午後3時30分
会 場：書院
参加人数：86名（①43名 ②43名）

品川を海から見よう—屋形船遊覧—（共催：しながわ観光協会）

日 時：11月9日（日） 午前10時～午後3時
会 場：講堂 ほか
参加人数：68名
内 容：特別展見どころ紹介、屋形船体験（海からの品川解説）

[関連事業]

「浮世絵に見る品川の海」展示コーナー（しながわ水族館同時開催）

展示内容

- ・品川歴史館所蔵浮世絵によるパネル展示
- ・品川歴史館所蔵 海に関わる実物資料展示

会 期：平成20年10月1日（水）～平成20年11月24日（月）
会 場：しながわ水族館

[販売物、発行図書]

特別展図録『東京湾と品川 - よみがえる中世の港町 - 』

販売価格 1000円（A4 120頁）

特別展記念マドレーヌ 「海に運ばれた常滑焼」

（協力：社会福祉法人福栄会・かもめ工房） 販売価格 200円

東京湾と品川—よみがえる中世の港町— 展示資料リスト

I 東京湾の表玄関・品川									
海から見た品川の景観									
番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
1		寛永江戸全図		寛永19～20年頃 (1642～1643)	(一鋪)	310.0×265.0	臼杵市教育委員会 (臼杵市立臼杵図書館保)	通期 (パネル)	
2		江戸図屏風		江戸時代前期	(六曲二双)	162.5×365.5	国立歴史民俗博物館	通期 (パネル)	左隻のみ (請求番号 H-5)
II 鎌倉時代に品川宿があった									
武蔵国府・六所宮と品川									
番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
3		鎧瓦		8世紀初頭	一点	外径20.0	府中市教育委員会	通期	武蔵国府関連遺跡出土 (第834次 宮町2丁目)
4		刀子		11世紀	一点	全長18.0 最大幅4.0	府中市教育委員会	通期	武蔵国府関連遺跡出土 (第157次 府中町1丁目)
5		墨書土器		10世紀	一点	口径12.8 器高4.0	府中市教育委員会	通期	武蔵国府関連遺跡出土 (府中駅南口再開発地区)
6		円面硯		8世紀	一点	硯面部径14.4	府中市教育委員会	通期	武蔵国府関連遺跡出土 (第397次 宮町1丁目)
		調布市上ヶ給第82地点道路遺構出土陶器		中世	五点	—	調布市教育委員会	通期	
		調布市下石原遺跡第28地点道路遺構出土陶器		中世	四点	—	調布市教育委員会	通期	
7		六所宮伝記	猿渡盛房	寛政12年(1800)8月	一冊	27.3×18.8	大國魂神社	通期	
8		六所宮神主日記 「安永九子年日記」	猿渡盛房	安永8年正月～同9年12月(1779～1780)	一冊	24.9×17.4	大國魂神社(府中市郷土の森博物館保管)	通期	
浅草寺縁起にみる中世の多摩川									
番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
9	東京都	浅草寺縁起(寛文縁起)第3巻	狩野氏信画	寛文2年(1662)改写	一卷 (全6巻のうち)	—	浅草寺	通期 (パネル)	
10		私案抄(写)	花光坊長弁筆	永徳3年～永享6年(1383～1434)頃か 写し年代不明	一冊	24.3×16.9	国立国会図書館	前期(後期 パネル)	『続群書類従』833所収 (請求番号 ひ-22)
11		大方広華嚴経 第3巻	晉釋佛陀跋羅等訳	貞治2年(1363)10月版	一帖	26.7×9.3 (折本仕立)	財団法人東洋文庫	通期 (パネル)	印記「鶴岡八幡宮寺」 (請求番号 二-C-b-13)
12		大方等大集月蔵経 第10巻	隋釋那連提耶舍訳	応永5年(1398)3月版	一帖	26.7×9.0 (折本仕立)	財団法人東洋文庫	通期 (パネル)	印記「鶴岡八幡宮寺」 (請求番号 二-C-b-15)
曾我物語・妙見大縁起に現れた品川宿									
番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
13		真名本曾我物語 第6巻	作者不詳 日義写	天文23年(1554)9月17日(奥書)	一冊 (全十冊のうち)	24.1×16.3	国立公文書館	前期	(請求番号 204-0011) 北山本門寺本の写
14		真名本曾我物語 第6巻	作者不詳 日義写	天文23年(1554)9月17日明治期写か	一冊 (全十冊のうち)	26.8×18.8	国立国会図書館	後期	(請求番号 午-33) 北山本門寺本の写
15	千葉県	紙本着色千葉妙見大縁起絵巻 第4巻	本庄伊豆守胤村作	天文19年(1550)	一卷(全二巻のうち)	27.5×78.7	栄福寺(千葉市立郷土博物館保管・非公開)	通期(期間 中展示替)	
16	福島県 重文	下総国千葉妙見寺大縁起絵巻	光雅作	寛文2年(1662)	1巻	40.0×1610.5	相馬妙見歓喜寺(非公開)	通期(期間 中展示替)	千葉県立郷土博物館所蔵複製版を展示
鎌倉殿御家人 大井氏と品河氏									
番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
17		大井系図		江戸時代初期か	一卷	21.8×186.0	個人蔵	通期	薩摩大井文書
18		源頼朝袖判下文		元暦元年(1184)8月7日 明治20年(1887)頃影写	一点	—	東京大学史料編纂所	通期 (パネル)	田代文書
19		関東下知状		貞応2年(1223)6月20日 明治20年(1887)頃影写	一点	—	東京大学史料編纂所	通期 (パネル)	田代文書
20		大井実春讓状写		元久元年(1204)12月成	一点	26.3×30.0	個人蔵	通期	薩摩大井文書
21		吾妻鏡 第3巻 元暦元年(1184)5月15日条		寛永元年(1624)版 寛文元年(1661)再版	一冊	27.0×19.8	当館	通期	
22		大夫尉義経畏申記		江戸時代後期写しか	一冊	23.2×15.6	東京大学総合図書館	通期	(請求番号 G27:443)
23		吾妻鏡 第5巻 文治元年(1185)10月24日		寛永元年(1624)版 寛文元年(1661)再版	一冊	27.0×19.8	当館	通期	
24		吾妻鏡 第5巻 文治元年(1185)11月12日		寛永元年(1624)版 寛文元年(1661)再版	一冊	27.0×19.8	当館	通期	
25		大井頼綱讓状写		弘安7年(1284)8月16日 成立	一点	28.9×37.5	個人蔵	通期	薩摩大井文書
26		祇答院行意讓状写		元徳3年(1331)5月8日 成立	一点	26.9×29.5	個人蔵	通期	薩摩大井文書
27		祇答院行重讓状写		延慶3年(1310)4月3日 成立	一点	27.0×26.9	個人蔵	通期	薩摩大井文書
III 東京湾の海の道									
太平洋海運と品川湊									
番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
28	国重文	武蔵国品河湊船帳		明徳3年(1392)8月	一通	28.5×112.2	称名寺(神奈川県立金沢文庫保管)	前期(後期 パネル)	金沢文庫文書 (請求番号 251)
29	国重文	武蔵国品河神奈河両湊帆別銭納帳		明徳3年～応永3年(1392～1396)分	一通	27.2×42.3	称名寺(神奈川県立金沢文庫保管)	前期	金沢文庫文書 (請求番号 265)
30	国重文	武蔵国品河神奈河両湊帆別銭納帳		明徳3年～応永2年(1392～1395)	一通	28.5×112.1	称名寺(神奈川県立金沢文庫保管)	後期	金沢文庫文書 (請求番号 266)
伊勢と品川の交流									
番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
31	三重県	大湊由緒書 (作恐申上大湊由緒之事)		享保11年(1726)10月3日	一通	21.6×431.6	伊勢市大湊町振興会	通期	大湊古文書 (請求番号 廻船造船関係A15)
32	三重県	船々聚銭帳		永禄8年(1565)11月9日	一冊	20.5×31.9	伊勢市大湊町振興会	通期(期間 中展示替)	大湊古文書 (請求番号 廻船造船関係A5)
33	三重県	大湊絵図(御普請所御発端絵図面)		享保13年(1728)11月	一枚	79.0×110.7	伊勢市大湊町振興会	通期	大湊古文書 (請求番号 廻船造船関係A17)
34	三重県	大湊絵図		元文3年(1738)11月	一枚	69.0×84.3	伊勢市大湊町振興会	通期(二週 間ごとに 展示替)	大湊古文書 (請求番号 廻船造船関係A18)
35	三重県	大湊絵図		延享4年(1747)10月	一枚	65.0×87.2	伊勢市大湊町振興会	通期	大湊古文書 (請求番号 廻船造船関係A19)
36		清浄遺筆	村田清浄筆	年欠(慶長期か)	一冊	21.3×15.2	村田大二郎氏	通期	
37		家系之覚書	村田弥兵衛宗氏改	年欠(宝永7年9月か)	一卷	29.3×499.0	村田大二郎氏	通期	

番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
38		語伝	村田弥兵衛宗氏書	宝永7年(1710)9月	一卷	15.1×366.1	村田大二郎氏	前期	
39		品川区区内出土の中世陶器片		13世紀後半～15世紀	三点	—	品川区教育委員会	通期	大井鹿島遺跡出土
40		南伊勢系土鍋		13世紀後半～14世紀前半	一点	口径24.6 器高(18.0)	葛飾区郷土と天文の博物館	通期	葛飾区鬼塚遺跡出土
41		青磁碗		12世紀～14世紀	四点	—	葛飾区郷土と天文の博物館	通期	葛飾区鬼塚遺跡出土
42		東美濃系山茶碗		13世紀	一点	口径(11.6) 底径3.7 器高4.9	葛飾区郷土と天文の博物館	通期	葛飾区鬼塚遺跡出土
43		白磁水注		12世紀前半～12世紀中	一点	—	葛飾区郷土と天文の博物館	通期	葛飾区鬼塚遺跡出土
44		常滑系広口壺		中世	二点	—	葛飾区郷土と天文の博物館	通期	葛飾区鬼塚遺跡出土
45		常滑系三筋壺		中世前期	一点	口径(12.6)	葛飾区郷土と天文の博物館	通期	葛飾区鬼塚遺跡出土
46		瀬戸系陶器		古瀬戸前期1b期	二点	—	葛飾区郷土と天文の博物館	通期	葛飾区鬼塚遺跡出土
47		渥美系陶器		12世紀末～13世紀	五点	—	葛飾区郷土と天文の博物館	通期	葛飾区鬼塚遺跡出土
48		石鍋		13世紀	一点	長(4.7) 幅3.5 厚0.7	葛飾区郷土と天文の博物館	通期	葛飾区鬼塚遺跡出土(産地:長崎県西彼杵半島)
49	国重文	兵庫北関入船納帳		文永2年(1445)3月3日～同3年(1446)1月10日	1帖	27.5×21.8	京都市 燈心文庫 (京都市歴史資料館保管)	通期 (パネル)	

多摩川流域出土の常滑大甕(ロビー展示)

番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
50		常滑大甕		15世紀前半	一基	口径58.4 最大径94.0 器高74.8	当館		品川御殿山伝世
51	武蔵村山市	常滑大甕		15世紀前半	一基	口径53.6 最大径84.6 器高73.6	武蔵村山市(武蔵村山市歴史民俗資料館保管)		武蔵村山市内屋敷山出土伝世。パネル展示
52		常滑大甕		15世紀前半	一基	口径46.5 最大径66.7 器高58.8	府中市教育委員会(府中市郷土の森博物館保管)		府中市宮西町出土 銭貨とともに展示
53		桶に納められた大量出土銭		15世紀	一点	桶直径36.0 側板高30.0	府中市教育委員会		府中市宮西町出土 パネル展示
54		常滑大甕		15世紀前半	一基	口径57.0 肩部100.0 器高75.6	府中市教育委員会(府中市郷土の森博物館保管)		府中市宮町2丁目出土 パネル展示
55		常滑大甕		13世紀後半～14世紀初頭	一基	口径58.2 最大径97.8 器高88.8	鎌倉市教育委員会 (鎌倉国宝館保管)		北鎌倉・浄智寺下遺跡出土

東京湾の交通と港町

番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
56		金沢地取	狩野養信画	19世紀	一卷	30.1×132.2	東京藝術大学 (東京藝術大学大学美術館保管)	通期(期間中展示替)	(請求番号 東洋画事蹟—128[867])

IV 江戸に先立つ港湾都市・品川

霊場御殿山の風景(ロビー展示)

番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
57	品川区	御殿山出土板碑		宝徳4年(1452)8月26日銘	一基	高さ69.0 最大幅21.4 厚さ2.6	法禅寺	通期	
58	品川区	御殿山出土板碑		文保2年(1318)6月29日銘	一基	高さ50.1 最大幅26.4 厚さ2.4	法禅寺	通期	
59	品川区	御殿山出土板碑		徳治3年(1308)	一基	高さ35.8 最大幅18.9 厚さ2.7	法禅寺	通期	
60	品川区	御殿山出土板碑		貞和5年(1349)10月	一基	高さ53.9 最大幅20.0 厚さ2.9	法禅寺	通期	
61	品川区	御殿山出土板碑		徳治3年(1310)	一基	高さ45.4 最大幅16.9 厚さ2.0	法禅寺	通期	
62	品川区	御殿山出土土輪塔・宝篋印		14世紀初頭～15世紀末	四基	—	法禅寺	通期	残欠部材組み合わせ

港町品川の繁栄—妙国寺と品川の寺社—

番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
63	東京都	紙本着色妙国寺絵図		江戸時代初期か	一幅	144.5×146.5 (本紙)	天妙国寺	通期(期間中展示替)	原本/複製展示
64	東京都	本光寺日鏡寺地相博状		文明8年(1476)6月20日	一通	27.1×37.1	天妙国寺	通期	妙国寺文書
65	東京都	北条氏綱制札		大永4年(1524)1月12日	一通	29.4×51.3	天妙国寺	通期	妙国寺文書
66	東京都	銅製雲版		応永23年(1416)12月銘	一面	高さ44.8 最大幅37.0 厚さ1.1	海晏寺	通期	
67		観音立像		室町時代か	一躯	37.5(像高)	清徳寺	通期 (パネル)	木造、彩色、一木造
68	品川区	島津忠貞寺領寄進状		天文12年(1543)9月6日	一卷	25.5×73.5	清徳寺	通期	清徳寺文書 卷子装
69	品川区	清徳寺再興記		天文20年(1551)	一卷	32.1×44.6	清徳寺	通期	清徳寺文書 卷子装
70	品川区	法然坐像		室町時代以前か	一躯	29.8(像高)	法禅寺	後期	
71		十夜縁起			一卷	29.8×81.3	願行寺	通期 (パネル)	
72		観音祐崇坐像	大貳宗雲作	貞享元年(1684)	一躯	44.6(像高)	願行寺	通期 (パネル)	木造、玉眼、彩色
73		日什坐像			一躯	37.0(像高)	妙蓮寺	通期 (パネル)	
74		海徳寺出土の銭貨			数点	—	海徳寺	通期 (パネル)	永楽通宝(明銭)
75	千葉県	本土寺大過去帳 中巻		天正期(1573-1592)	一卷(全三巻のうち)	—	本土寺	通期 (パネル)	

有徳人・町衆の力

番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
76		伝燈抄(写)	久遠成院日親筆	文明2年(1470)成立 年欠(江戸時代写か)	一冊	26.1×18.9	立正大学情報メディアセンター	通期	(請求番号 D0/25/1)
77		武蔵国荏原郡品河鳳凰山妙国寺鐘同鐘樓造當勤進之事		寛永18年(1641)以前	一卷	28.5×77.5	天妙国寺	通期	妙国寺文書
79		十住心院心敬紀行(「老のくりごと」、写)	心敬筆	文明3年(1471)成立 貞享3年(1686)10月8日	一冊	21.9×14.3	国立国会図書館	前期(後期 パネル)	(請求番号 197-185)
78		ひとりごと(写)	心敬作	応仁2年(1468)8月成立、 文明11年(1479)10月校合、 江戸時代中期写	一冊	23.7×18.2	国立国会図書館	後期(前期 パネル)	『統群書類従』497所収・『統群書類従』原本 (請求番号 ひ-17)

番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
80		河越千句(写)		文明元年(1469)成立、寛文8年(1668)3月16日写	一冊	29.5×21.1	国立公文書館	前期	文明2年成立とも(請求番号 202-0281)和学講談所旧蔵本
		川越千句集(写)		文明2年(1470)成立 写し年代未詳	一冊	13.2×19.3	国立国会図書館	後期	『連歌叢書』第27第七帙所収。文明元年成立とも(請求番号 190-367)
81		武州江戸城歌合(写)		文明6年(1474)成立 寛永13年(1636)5月18日写	一冊	23.6×17.0	国立公文書館	後期(前期パネル)	『今川氏真詠草』所収(請求番号 201-0600)昌平坂学問所旧蔵本
82		新撰菟玖波集作者部類(写)		明応4年(1495)	一冊	26.8×20.0	国立国会図書館	通期(パネル)	(請求番号 132-49)
83	鎌倉市	江戸城静勝軒詩序並江亭記等写	慕樵得 撰	文明8年(1476)8月	一卷	27.4×238.3(うち、江亭記部分 27.4×69.1)	荏柄天神社(鎌倉国宝館保管)	通期(期間中展示替)	荏柄天神社文書
84		梅花無尽蔵 第2巻(写)	万里集九筆	文明～明応期(1469-1501)成立、江戸初期以降の写か	第二巻一冊(全七巻四冊のうち)	26.9×18.8	国立国会図書館	前期(後期パネル)	榑原芳野旧蔵本(請求番号 ほ-31)
85		東路の津登(写)	宗長筆	永正6年(1509)成立 文化年間(1804～18)写	一冊	24.0×16.2	国立国会図書館	後期(前期パネル)	駒井乗邨編『鶯宿雑記』巻235所収(請求番号 238-1)

港町から宿場町へ

番号	指定	資料名	作者・編者など	年代	員数	寸法(cm)	所蔵先	展示期間	備考
86		永正十五年道者日記(写)	久保倉藤三著 御巫清直写	永正15年(1518)12月25日成立、嘉永5年(1852)12月11日写	一冊	27.5×19.1	神宮文庫	通期(期間中展示替)	(請求番号 一門-11387号)
87		久保倉家系図(写)	御巫清直写	嘉永5年(1852)12月6日写	一冊	27.4×19.6	神宮文庫	通期(期間中展示替)	(請求番号 一門-10992号)
88		見聞集(写) 第6巻	三浦浄心筆	慶長19年(1614)奥書 文久2年(1862)11月写	一冊(全十冊のうち)	26.2×18.4	国立国会図書館	前期	外題「慶長見聞集」(請求番号142-102)
89		見聞集(写) 第6巻	三浦浄心筆	慶長19年(1614)奥書	一冊(全十冊のうち)	26.7×19.1	国立公文書館	後期	外題「慶長見聞集」(請求番号211-0015)昌平坂学問所旧蔵
90	品川区	北条氏照朱印状写・水帳写		天正11年(1583)4月11日成立、享保11年(1726)5月11日写	一通	24.2×66.2	品川神社	通期	品川神社文書
91	品川区	北条氏照朱印状		5月21日(天正15-1587年)成立	一通	30.1×41.9	品川神社	通期	品川神社文書